

平成 28 年 1 月 18 日  
仙 台 管 区 気 象 台

### 噴火警戒レベルの運用に係る手続き等について

火山防災協議会で火山防災対策が承認された後、噴火警戒レベルの運用を開始するには通常、以下のような手続きや準備が必要となる。

- (1) 地域防災計画への反映、およびそれに係る各自治体と気象台間の文書交換(※)
- (2) 警戒範囲内の住民およびインフラ等の施設管理機関等への説明
- (3) 一般への周知広報
- (4) 防災対策の準備作業
- (5) 噴火警戒レベルを含む新しい噴火警報を配信するための気象庁システム改修、およびアデス・防災情報提供システム等への配信テスト

蔵王山の具体的な運用開始時期については、これらの手続きや準備等の作業の進捗を踏まえて調整する。

なお、過去の他の火山の事例では概ね3ヶ月程度を要している。

※火山防災対策を反映させるように各自治体が策定している地域防災計画を改正し、改正した旨の確認文書を取り交わすこと。なお、地域防災計画の改正に時間を要する場合は、改正するまで火山防災対策を使用する旨の文書でもよい。

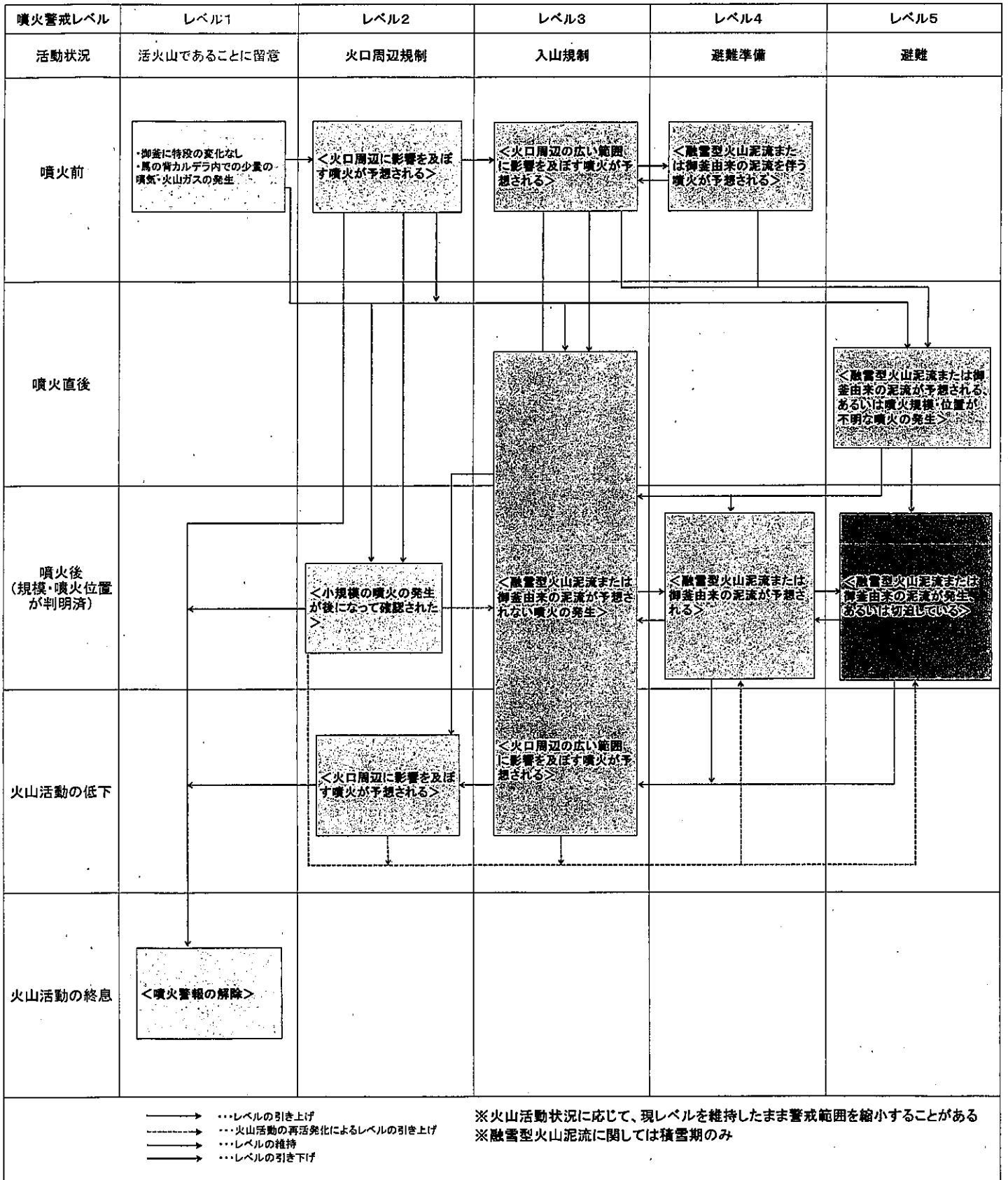
蔵王山 噴火警戒レベル表 (案)

予報警報	対象範囲	レベル (キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動および 登山者・入山者等 への対応	想定される現象等
噴火警報 (特別警報)	居住地域及びそれより火口側	5 (避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難。	・融雪型火山泥流または御釜由来の泥流が予想される、あるいは噴火規模・位置が不明な噴火の発生 ・噴火後、融雪型火山泥流または御釜由来の泥流が発生、あるいは切迫している 【過去事例】 1821年 噴火 鳴動、御釜沸騰、濁川増水し硫黄堆積 1867年 噴火 御釜沸騰、洪水で死者3名
		4 (避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。	警戒が必要な居住地域での避難準備、災害時要配慮者は避難。 特定地域の住民は避難。	・融雪型火山泥流または御釜由来の泥流を伴う噴火が予想される ・噴火後、融雪型火山泥流または御釜由来の泥流が予想される 【過去事例】 1230年 噴火 噴石により人畜に被害多数 1895年 噴火 白煙、御釜沸騰
火口周辺警報 (警報)	火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺	3 (入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。状況に応じて特定地域では避難準備、場合によっては避難。 登山道・危険な地域への立入規制等。	・火口周辺の広い範囲に影響を及ぼす噴火が予想される ・融雪型火山泥流または御釜由来の泥流が予想されない噴火の発生 【過去事例】 1623年 噴火 火砕物降下、鳴動、噴石、降灰。 1694年 噴火 河川毒水化、川魚死ぬ
	火口から少し離れた所までの火口周辺	2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。 火口域周辺への立入規制等。	・火口周辺に影響を及ぼす噴火の発生が予想される ・小規模の噴火の発生が後になって確認された 【過去事例】 1923年 御釜の湖心からガス噴出 1939年 御釜の水変色、泡立つ 1940年 小噴火 噴気孔生成(後日噴火を確認) 2015年 御釜周辺で火山性地震・微動の増加、傾斜変動
噴火予報 (予報)	火口内等	1 (活火山であることに留意)	火山活動は静穏。 火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	状況に応じて火口域内への立入規制等。	・御釜に特段の変化なし ・馬の背カルデラ内での少量の噴気・火山ガス等の発生

注1) 特定地域とは、濁川上流域の民間温泉施設を指す。噴石、火砕流、融雪型火山泥流で、避難道路などが通行不能となるおそれがある区域では、早期避難等が必要。

注2) 火口域とは、御釜を含む馬の背カルデラ内をいう。

(参考) 蔵王山噴火警戒レベル遷移図



(参考) 蔵王山 噴火警戒レベル毎警戒範囲

予報警報	対象範囲	(キーワード) レベル	警戒範囲
噴火警報 (特別警報)	居住地域及びそれより火口側	5 (避難)	融雪型火山泥流：蔵王川、濁川、澄川、松川、須川流域の一部の居住地域 御釜由来の泥流：濁川、松川流域の居住地域 大きな噴石：御釜中心から概ね 3.5km 以内の範囲 火砕流・火砕サージ：御釜中心から概ね 2km 以内および八方沢・濁川上流域の範囲
		4 (避難準備)	融雪型火山泥流：蔵王川、濁川、澄川、松川、須川流域の一部の居住地域 御釜由来の泥流：濁川、松川流域の居住地域 大きな噴石：御釜中心から概ね 3.5km 以内の範囲 火砕流・火砕サージ：御釜中心から概ね 2km 以内および八方沢・濁川上流域の範囲
火口周辺警報 (警報)	火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺	3 (入山規制)	大きな噴石：御釜中心から概ね 3.5km 以内の範囲 火砕流・火砕サージ：御釜中心から概ね 2km 以内および八方沢・濁川上流域の範囲
	火口から少し離れた所までの火口周辺	2 (火口周辺規制)	(噴火位置が不明の場合) 大きな噴石・火砕流・火砕サージ：馬の背カルデラの縁から概ね 1.2km 以内の範囲  (噴火位置が火口で定まる場合) 大きな噴石・火砕流・火砕サージ：火口の縁から概ね 1.2km 以内の範囲
噴火予報 (予報)	火口内等	1 (活火山であること)に留意)	(活動状況に応じて) 馬の背カルデラ内の一部